

まちを守る消防士

高萩消防署では、61人の消防職員が緊急の対応、火災予防のパトロール、さまざまな訓練などを行い、日々市民の安全・安心な暮らしを守っています。今回は、みなさんが知らない消防士の仕事について、1日の業務を通してお伝えします。



仕事をするときに心掛けていることは？

災害発生の際には、まず自分たちが災害に巻き込まれないよう、安全に活動することを心掛けています。災害の現場では、常に危険が伴います。そのため、どのような場面でも、大切な命に直結する場であるという危機管理意識を持ち、いかなる状況下でも「安全・迅速・確実」な活動ができる態勢を整えています。

救急車や消防車の出動件数は？

救急車の昨年1年間の出動回数は1,337回でした。新型コロナウイルス感染症流行による緊急事態宣言の影響から、前の年と比べると100件ほど減少しています。また、火災は昨年1年間に6件発生しました。件数は減少傾向にありますが、空気が乾燥するこの時期や風が強い日などは、火災が広がりやすいので注意が必要です。



どのような訓練がありますか？

火災・救助訓練など、さまざまな災害を想定した訓練を行っています。訓練中は、市民や地域を守るために、どのようにしたら良いかをチーム全体で考えて検証し、意見を出し合います。また、これらの意見をまとめ、共通認識を持って現場で生かすことができるよう、日々鍛錬しています。

消防士になろうと思ったきっかけは？

幼い頃からスポーツを続けていて、将来はその体力を生かせる職業に就きたいと考えていました。中学生の時に東日本大震災を体験して、それまで見たことのない悲惨な状況を目の当たりにしました。そのような状況の中、災害の最前線で活躍する消防士を見て、自分も消防士になりたいと思いました。

高萩消防署には10台の消防車両があり、現場の状況に合わせて出動します！

救急車



タンク車（キャブス付き）



◀ 昨年12月に導入された泡を使って消火ができる車両。泡を使うことによって水の表面積を広げることができ、少ない水でより効率的な消火活動が可能となります。

はしご車





消防士の1日

訓練中や仮眠時など、24時間どんな時でも出動が最優先！
どのような活動をしていても、常に出動できる体制を整えています。

通信業務



消防車両や現場の状況などを常に把握し、現場に向かう消防士などに的確に指示します。

事務作業



屋外の業務だけでなく、報告書やさまざまな許可申請などの事務作業を行っています。

食事



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、間隔を空けて食事をとります。

仮眠



出動に備えながら、交代で仮眠をとります。仮眠中でも通報が入れば、即出動！

消防訓練



市民の生命と財産を守るため、毎日さまざまな状況を想定して訓練を行っています。



筋力トレーニング



人命救助や消火活動などの激務に耐える消防士にとって、日々のトレーニングはかせません。

指令！

指令の放送が入ればすぐに着替えて現場に駆け付けます。

出動！



1日の流れ（24時間勤務）

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7
●8時30分～ ・勤務交代 ・車両点検 ・ミーティング								●16時～17時 ・トレーニング						●22時～ ・深夜勤務 交代で仮眠をとりながらの勤務									●6時30分～ ・全員起床 ・車両点検 ・庁内清掃 ・車両清掃
●9時30分～12時 ・訓練 ・事務処理など					●13時～17時 ・放水訓練 ・機械器具操作訓練 ・事務処理など				●18時～ ・車両点検		●19時～ ・事務処理 ・各種報告書の作成												
				昼食						夕食													朝食

まちを守るのは消防士だけじゃない 地域の 頼れる存在「消防団員」

消防団員とは？
消防団員は、普段は自身の仕事などをしながらも、いざ地域で災害があったときに出勤し、消防署と協力して防災活動などを行います。災害現場での活動を安全・迅速に行うには、地域のことを熟知している消防団員が果たす役割は重要です。また、防災啓発活動などに取り組む女性消防団員の力も大いに期待されています。

消防団組織

高萩市消防団
(定数350名)



名 称	区 域	名 称	区 域
第1分団	本 町	第12分団	下手綱
第2分団	駅 東	第13分団	大工町
第3分団	安良川	第14分団	川 側
第4分団	島 名	第15分団	二本杉
第5分団	北 方	第16分団	若 栗
第6分団	秋山中	第17分団	上君田
第7分団	秋山下	第18分団	下君田
第8分団	石 滝	第19分団	横 川
第9分団	駒木原	第20分団	大 能
第10分団	高 戸	第21分団	中戸川
第11分団	赤 浜	第22分団	全区域

活 動 の 様 子



INTERVIEW



第22分団 団員
ねもと ようこ
根本 瑠子

5年前に一日消防長を経験したことがきっかけで入団しました。入団して良かったことは、活動を通じて地域の人たちとの交流の輪が広がり、一緒に防災の知識を学ぶことです。「いざ災害が起きたときにできること」が伝えられるよう、団員一丸となって練習に励んでいます。第22分団は、和気あいあいと仲が良く団結力のある分団です。これからも、地域の人たちのためになる活動を行っていききたいです。



第22分団 団員
ふくち みき
福地 未来

消防署の人からの誘いがきっかけで入団しました。活動内容は、主に広報活動。スーパーなどの入り口付近で防災啓発活動を行っています。また、市内の幼稚園などで防災教育や中学校での救命講習の補助として活動することもあります。活動を行う中で、地域の人から「ありがとう」の言葉をもらった時には、大きなやりがいを感じます。今後も地域を守る力になれるよう努めていきたいです。

消 防 団 員 大 募 集 !!

あなたの力が地域の
安全・安心につながります！

対 象

次の条件を満たす人

- 市内に居住、在勤している人
 - 18歳以上の人
 - 心身ともに健康な人
- ※詳しくは、下記へお問い合わせください。

■ 問合せ 消防本部 消防総務課 ☎22-2293

